



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 ユナイトアンドグローウ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4486 URL http://www.ug-inc.net/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 須田 騎一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 岡 美恵子 TEL 03 (5577) 2091  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	488	18.4	70	11.5	70	11.6	49	19.7
2020年12月期第1四半期	412	—	63	—	63	—	41	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 49百万円 (19.7%) 2020年12月期第1四半期 41百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	13.57	12.56
2020年12月期第1四半期	11.40	10.52

(注) 当社は、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	1,719	1,223	71.2
2020年12月期	1,770	1,189	67.2

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 1,719百万円 2020年12月期 1,770百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期 (予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,074	19.7	249	15.2	249	15.0	173	8.7	47.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期 (累計) の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	3,677,000株	2020年12月期	3,648,200株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	26株	2020年12月期	26株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	3,652,334株	2020年12月期1Q	3,631,000株

(注) 当社は、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年5月14日に四半期決算説明資料の動画配信を行う予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する四半期決算説明資料とともに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の長期化及び再拡大により、依然として厳しい状況が続いております。

一方、当社グループの主要事業であるインソーシング事業では、新型コロナウイルス感染症が長期化する状況下で定着しつつあるテレワークやリモート会議をはじめ業務全体に関連するIT化を推進し、顧客企業の事業基盤を支援することに注力してまいりました。また、セキュリティ事業においては、一部顧客の入れ替わりによる案件開始の遅れが生じたものの、当第1四半期連結累計期間における売上高及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高488,243千円(前年同四半期比18.4%増)、営業利益70,705千円(同11.5%増)、経常利益70,652千円(同11.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益49,550千円(同19.7%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## ① インソーシング事業

中堅・中小企業のコーポレートIT部門を対象とした人と知識をシェアする会員制の「シェアード社員サービス」を提供しております。

インソーシング事業では、今期ユニット数を8~10人からなる20ユニットへ増やし、情報共有やコミュニケーションが円滑となり、より機動的で意思決定を行いやすい体制といたしました。また、品質改善を目的とした実働会員へのヒアリング実施など顧客サポートの強化も図っております。

新規引合いも堅調に推移し、会員数は570社(前年同四半期比49社増)、そのうち実働会員数は206社(同15社増)となりました。また、シェアード社員数は前連結会計年度末に比べ異動等により1人減少し、153人(同21人増)となりましたが、シェアード社員の稼働1時間あたりの売上高は7,710円(同2.8%増)となっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高448,811千円(前年同四半期比20.8%増)、セグメント利益170,875千円(同14.2%増)となりました。

## ② セキュリティ事業

キャッシュレスペイメントに関するデータ保護対策のコンサルティングサービス及び教育研修サービスを提供しております。

コンサルティングサービスにおいては、大手企業から中堅・中小の成長企業へと顧客の入れ替わりによる案件の開始遅れが発生いたしましたが、ほぼ計画どおりの進捗となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高39,431千円(前年同四半期比3.1%減)、セグメント利益7,147千円(同18.9%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,719,334千円となり、前連結会計年度末に比べ51,393千円減少いたしました。

流動資産については、現金及び預金54,831千円及びその他流動資産2,243千円の減少、売掛金1,749千円の増加により、前連結会計年度末に比べ55,325千円減少し、1,542,761千円となりました。

固定資産については、有形固定資産が92,403千円、無形固定資産が26,744千円、投資その他の資産が57,423千円となり、前連結会計年度末に比べ3,932千円増加し、176,572千円となりました。これは主に、ソフトウェア7,704千円の増加、建物928千円及び繰延税金資産2,294千円の減少によるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は495,911千円となり、前連結会計年度末に比べ85,034千円減少いたしました。

流動負債については、未払法人税等16,683千円、未払金77,990千円及びその他流動負債9,407千円の減少、前受金20,007千円の増加により、前連結会計年度末に比べ85,040千円減少し、474,618千円となりました。

固定負債については、資産除去債務7千円の増加により、前連結会計年度末に比べ5千円増加し、21,293千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,223,422千円となり、前連結会計年度末に比べ33,641千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益49,550千円の計上及び剰余金21,889千円の配当による利益剰余金27,661千円の増加、資本金2,990千円及び資本剰余金2,990千円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2021年2月12日の「2020年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,566,522	1,511,691
売掛金	13,598	15,347
その他	17,966	15,722
流動資産合計	1,598,087	1,542,761
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	74,520	73,591
その他(純額)	19,361	18,812
有形固定資産合計	93,881	92,403
無形固定資産		
ソフトウェア	19,040	26,744
その他	0	—
無形固定資産合計	19,040	26,744
投資その他の資産		
繰延税金資産	8,889	6,595
その他	50,828	50,828
投資その他の資産合計	59,718	57,423
固定資産合計	172,640	176,572
資産合計	1,770,727	1,719,334

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,920	9,705
1年内返済予定の長期借入金	7,316	4,565
未払金	131,017	53,027
未払法人税等	42,718	26,034
前受金	303,426	323,433
その他	67,260	57,852
流動負債合計	559,659	474,618
固定負債		
資産除去債務	12,205	12,213
その他	9,081	9,079
固定負債合計	21,287	21,293
負債合計	580,946	495,911
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	305,037	308,027
資本剰余金	284,182	287,172
利益剰余金	600,616	628,277
自己株式	△55	△55
株主資本合計	1,189,780	1,223,422
純資産合計	1,189,780	1,223,422
負債純資産合計	1,770,727	1,719,334

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	412,359	488,243
売上原価	212,759	254,100
売上総利益	199,600	234,142
販売費及び一般管理費	136,206	163,436
営業利益	63,393	70,705
営業外収益		
受取利息	4	6
その他	0	12
営業外収益合計	4	18
営業外費用		
支払利息	75	51
株式交付費	—	19
その他	—	0
営業外費用合計	75	71
経常利益	63,321	70,652
税金等調整前四半期純利益	63,321	70,652
法人税、住民税及び事業税	17,816	18,808
法人税等調整額	4,118	2,294
法人税等合計	21,935	21,102
四半期純利益	41,386	49,550
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,386	49,550



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	41,386	49,550
四半期包括利益	41,386	49,550
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,386	49,550

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2020年1月1日至2020年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インソーシング 事業	セキュリティ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	371,665	40,694	412,359	—	412,359
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,975	—	9,975	△9,975	—
計	381,641	40,694	422,335	△9,975	412,359
セグメント利益	149,637	8,814	158,451	△95,057	63,393

(注) 1. セグメント利益の調整額△95,057千円には、セグメント間取引消去△9,975千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△85,081千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自2021年1月1日至2021年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インソーシング 事業	セキュリティ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	448,811	39,431	488,243	—	488,243
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,159	800	9,959	△9,959	—
計	457,971	40,231	498,202	△9,959	488,243
セグメント利益	170,875	7,147	178,023	△107,317	70,705

(注) 1. セグメント利益の調整額△107,317千円には、セグメント間取引消去△9,959千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△97,357千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。